

医科歯科総合病院に内視鏡センター！ 訪問歯科センターを開設 総合医療センターとしてさらに地域医療に貢献

福岡歯科大学医科歯科総合病院では、医科と歯科の総合医療センターとして地域医療に貢献することを目指しており、その一環として、新たに内視鏡センター、訪問歯科センターを開設しました。

内視鏡センターでは通常の消化器疾患の内視鏡検査に加えて、内視鏡治療と内視鏡手術を行います。消化器疾患の早期診断だけでなく、胃、大腸、胆道の内視鏡治療と内視鏡手術をご希望の方はお

気軽にお問合せください。

訪問歯科センターでは、身体的理由により通院が困難な方で、同病院近郊(距離16km以内、車で片道30分程度)にお住まいの方に対して、診療器材を持参して歯科治療や口腔ケアなどの口腔管理を行います。往診は予約制になっており、右記の対象に当てはまらない方についても、相談をお受けいたしますのでお問合せください。



新任
内視鏡センター長
池田 哲夫
教授

(略歴)

昭和60年九州大学消化器総合外科(第二外科)に入局。外科医としての修練と同時に研修医時代から消化器内視鏡のトレーニングを受ける機会に恵まれました。肝臓移植の研究で学位を取得しましたが、日本では臓器移植がスタートできない状況だった平成4年、世界でも始まったばかりの内視鏡外科手術を目の当たりにして自分の進む道を決めました。それから20年内視鏡治療と内視鏡外科手術に携わっております。この様な経歴をかついで、この度(平成29年11月1日)福岡歯科大学医科歯科総合病院内視鏡センター長(教授)に就任させて頂けたと感じております。

(抱負)
内視鏡は可能な限り体の正常な部分を傷つけずに行う検査です。内視鏡治療や内視鏡外科治療も同様に確実な治療成果と痛みや苦痛の軽減を追求した治療法です。この様な検査と治療を多くの方に身近に感じていただき、病気が進行しないうちに治療できるようお手伝いさせて頂きます。



訪問歯科センター長
森田 浩光
病院教授

(抱負)

訪問歯科センターでは、従来の在宅や介護施設に在居の方だけでなく、急性期病院や回復期病院からの歯科診療・口腔ケア依頼など、様々なニーズに当院専門診療科の協力体制のもと対応いたします。お気軽にご相談ください。



訪問歯科センター副センター長
牧野 路子
講師

(抱負)

通院できない要介護高齢者の方を中心にお口の健康を支えていきたいと思っております。また、地域の様々な職種の方と連携して、包括的なケアを目指していきます。

お問合せ

福岡歯科大学医科歯科総合病院 TEL:092-801-0411
内視鏡センター(内線203) 訪問歯科センター(内線347)

都市再生機構九州支社との 連携協力に関する 協定を締結

平成30年1月18日、福岡学園ならびに福岡歯科大学、福岡看護大学および福岡医療短期大学と、独立行政法人都市再生機構九州支社(以下UR都市機構と略)との包括連携協定締結の調印式が行われました。この協定は、福岡学園の三大学がUR都市機構と包括的に連携し、地域住民の健康福祉の増進、持続可能なコミュニティ形成、地域の活性化等に資することを目的とするものです。

今後は、まずUR都市機構の団地において、地域住民の健康福祉の増進に資する連携取り組みを開始する予定です。

